

平成31年2月8日



国土交通省九州地方整備局  
宮崎河川国道事務所



宮崎県警察本部



宮崎市役所

## 国道10号江平五差路交差点の事故対策について

～ 今年度内に、速攻対策を順次実施します。～

国土交通省宮崎河川国道事務所が管理する国道10号と宮崎市が管理する市道錦町通線、市道学校通線、市道下原通線が交差する「江平五差路交差点」は、(一社)日本損害保険協会の公表資料(HP)において、平成29年の人身事故件数が全国の交差点で最も多いとされたところです。

これを受け、江平五差路交差点の安全な道路交通の環境改善に向け、「国道10号江平五差路交差点対策会議」において、対策の検討を進めています。

昨年12月21日開催の第2回の対策会議を受け、下記の速攻対策を今年度内(平成30年度内)に、順次実施しますので、お知らせします。

なお、宮崎県警では、パトカーの巡回や警察官の立番による交通指導の強化に取り組んでおりますので、併せてお知らせします。

### 速攻対策の実施内容(別紙参照)

1. 「追突注意」「脇見注意」の看板設置(国土交通省、宮崎市)
2. 「追突注意」の路面標示の強調(国土交通省)
3. 広報啓発活動(宮崎県警)

### 実施時期

- ・ 1の看板設置、2の路面標示は、平成31年2月中旬より実施します。
- ・ 3の広報啓発活動は、平成31年3月下旬に実施予定です。

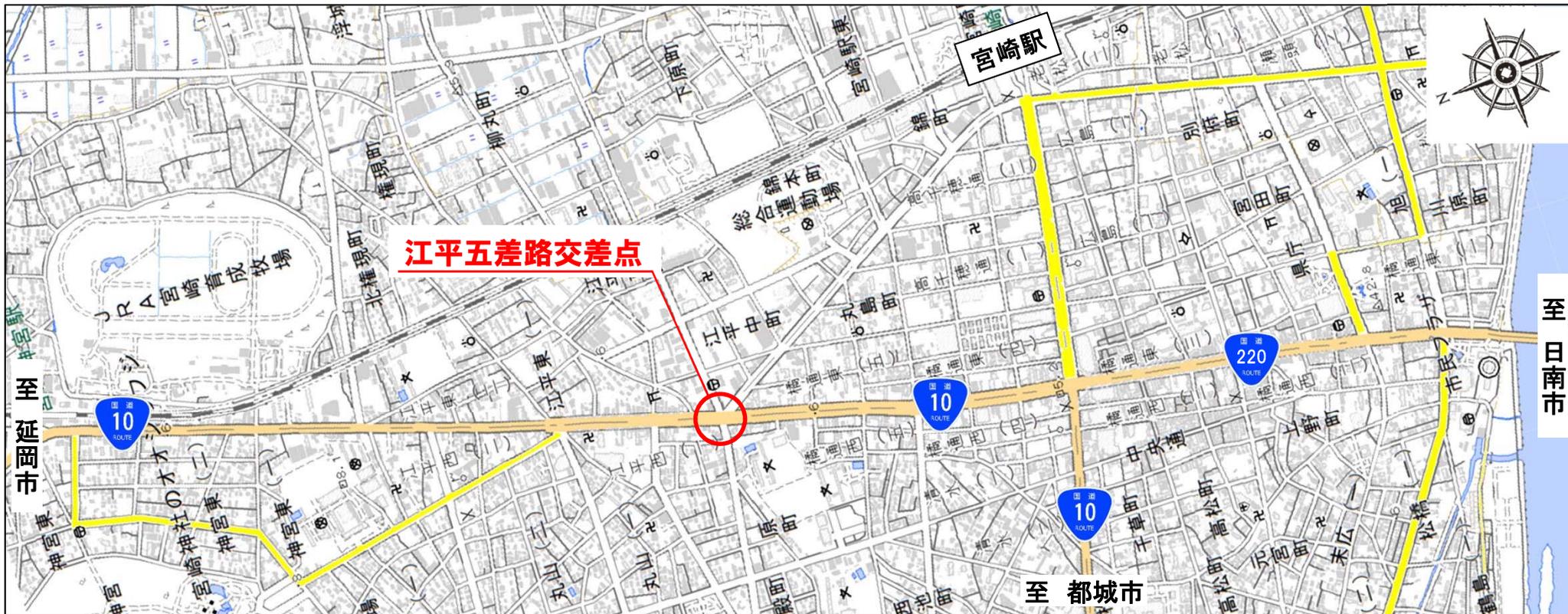
— お問合せ先 —

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 TEL:0985-24-8221 (代表)

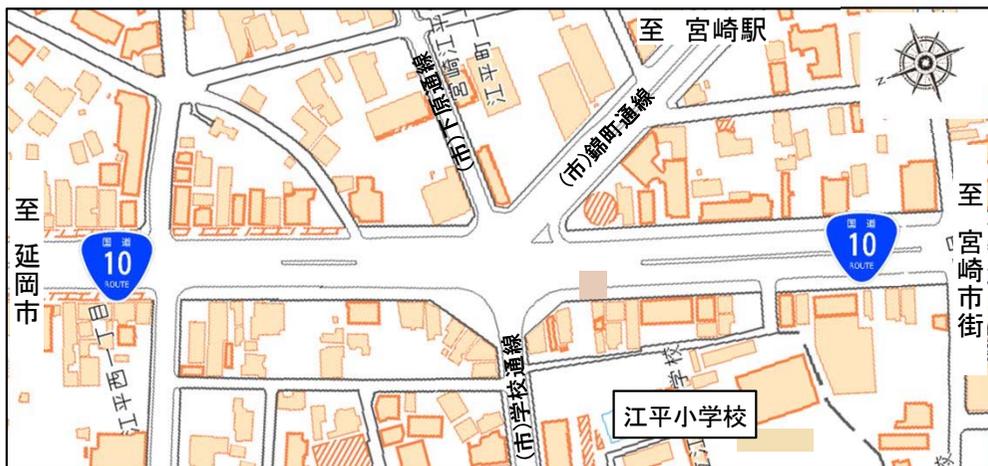
道路副所長 肥川 雄二 調査第二課 建設専門官 河野 勝仁

# 江平五差路交差点 位置図

【広域図】



【拡大図】



【航空写真】

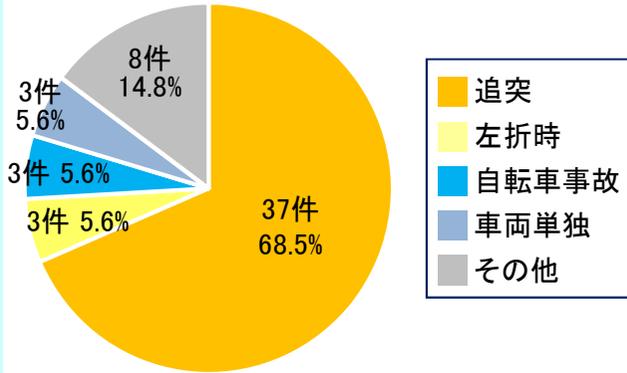


# 江平五差路交差点 事故防止対策 [概要]

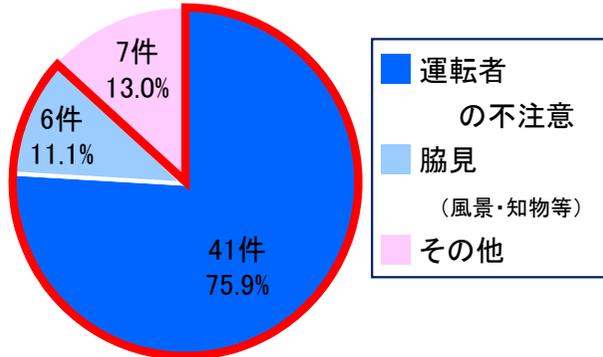
- 発生している事故のうち、「運転者の不注意等」による事故が8割以上
- まずは、不注意や脇見等を防止するための速攻対策を順次実施(注意看板、広報等)
- 引き続き、詳細調査等の結果を踏まえ、更なる追加対策について、関係機関と検討を推進

## 事故累計・原因

【事故類型別の発生状況(H27~30:54件)】



【第1当事者の事故原因(H27~30:54件)】



【事故の具体的な原因例】

- 不注意
  - ・停車中に前の車を見ないまま発進
  - ・ブレーキが緩み、前の車に追突
  - ・考え事で、前の車に気づくのが遅れ追突
- その他
  - ・信号変わり目の交差点通過
  - ・信号や規制の誤認

## 事故防止対策

事故原因	速攻対策	追加対策
運転者の不注意 脇見	注意看板の設置 路面標示の強調 広報啓発活動 <b>今回実施</b>	速攻対策の効果等を確認し、追加対策を検討
その他の原因	—	詳細調査等の結果を踏まえ、追加対策を検討

### 速攻対策の概要

注意看板の設置



路面標示の強調



追突注意

追突注意

